

2021年2月14日(日)

18:00開演(17:30開場)

横浜市歴史博物館
2階 常設展示室



東インド古典舞踊
安延佳珠子 他
北インド古典音楽
シタール 武藤景介
タブラ 池田絢子

掌(てのひら)に宝塔を載せた武神は、
豊かな財を招き、禍を封じた。
武神の起源はインドにあり、そこでは神像を模して踊る姿があった。
神像を模して踊る者は、美しい手の動きを持ち、人々はその手に魅せられた。

美術(仏像)と音楽(シタール・タブラ演奏)と
舞踊(オリッシー)の融合

定員 先着50名程度(全席自由)

お席付き観覧チケット 4,500円
お立見観覧チケット 3,500円
アーカイブ配信チケット 2,500円

クラウドファンディングサイトよりご購入いただけます。
特典付きチケットもございますので
裏面「チケット購入について」をご覧ください。

掌の上

てのひらのうえ

インドの神像が導く
歴史博物館のタベ



横浜市歴史博物館

特別展

横浜の仏像

しられざるみほとけたち

関連イベント

主催:よこはま地域文化遺産デビュー・活用事業実行委員会、横浜市歴史博物館
企画運営:よこはま芸術プロジェクトPASSAGE
協力:安延佳珠子インド舞踊スタジオStudioOdissi、株式会社セミ・チャームドライブ・アソシエイツ
応援:インド大使館



よこはま地域文化遺産
Cultural Heritage of Yokohama



■ 安延佳珠子

東インド古典舞踊を日本に広めた第一人者である、代表安延佳珠子は1990年、渡印、留学。本場オリッサ州にて、この踊りを再興し、称号をもつパドマビブーシャン・グル・ケルチャラン モハパトラの日本人最初の内弟子となる。真摯な技術鍛錬と研究に裏打ちされたその身体的しなやかさと力強いステップ、豊かな感情表現は、心情を見るものに語りかける。安延佳珠子インド舞踊スタジオStudioOdissi スタジオ オリッシーを主宰し、東京や九州でワークショップ、教室を催す他、音楽家、舞踊家とのコラボレーションを手掛ける。九州国立博物館オープニング公演等、公演回数約500回、寺院奉納60数回、振付、演出でも定評がある。後進の指導にも評価が高く、踊り手を育て、2009年よりインド文化センター(インド大使館内)インド舞踊(古典舞踊と民俗舞踊)講師も担当。常盤宮華子妃ご前にて、インド代表としてオリッシーを披露、沖縄日印協会、富山日印協会発足式典、島根日印協会発足式典等、インド政府関連の舞台やパーティ等の専属舞踊家でもある。新聞、ラジオ、TVインタビュー多数、TVCM花王、エスデー、NHKBS番組協力。NHK BS「空海 至宝と人生」第3夜「曼荼羅の宇宙」、NHK BS「西村朗氏バガワットギータ」ほか、情報、エンターテインメント番組に出演。インド、アメリカ、台湾等、海外のフェスティバルにも招聘出演。約30年を通し、日本でオリッシーを広めた功績は、現地オリッサでも評価を得る。インド現地にて、デーバダーシ(寺院巫女の意)国際大会賞、オリッシー国際フェスティバル特別賞、トリパンガ芸術賞、カタック国際ダンスフェスティバル賞、他受賞。



■ 武藤景介(シタール奏者)

1999年よりインドへ渡り、Pt.Manilal Nagに師事。2001年にカルカッタで開催された、ソルトレイク・ミュージック・コンファレンスに出演し、以降演奏活動を開始。カルティエ等のイベントの出演や、シタールのレクチャーコンサートを開催。HIFANAやASA-CHANG&巡礼のCDに参加。2013年にアルバム『SAMADHI』をリリース。2016年よりPt.Purbayan Chatterjeeに師事。2019年『題名のない音楽会』出演。東京在住。ウェブサイト: keisukemuto.com



■ 池田絢子(タブラ奏者)

打楽器を村松達之氏、タブラを U-zhaan、Pt.Anindo Chatterjee、Anubrata Chatterjee 各氏に学ぶ。インド古典音楽の他にも様々なジャンルのミュージシャンと共演。町田・万象房タブラ教室、西荻窪タブラ倶楽部、渋谷・宮地楽器タブラクラス講師。
<https://ayako0109.wixsite.cm/ayako-ikeda>

チケット購入について

観覧席はクラウドファンディングサイト idea marketからのご購入になります。こちらのQRコードからお進みください。

チケットの購入は2021年1月上旬(10日前後)より可能になります。



感染症対策についてのお願い

当日は内閣官房(新型コロナウイルス感染症対策推進室)による「2021年2月末までの催物の開催制限等、イベント等における感染症拡大防止ガイドライン」に基づき感染防止対策の徹底を行っております。ご来場のお客様は受付での手指の消毒、体温の測定、マスクの着用のご協力をお願いいたします。

※ 本イベントは感染症の状況により、予告なく変更・中止アーカイブ配信のみとなる場合がございます。

特別展 横浜の仏像~しられざるみほとけたち~

https://www.rekihaku.city.yokohama.jp/hama_no_butsuzo/
開場時間 9:00~16:30

本イベントの詳しい内容についてはこちらのQRコードから→

イベントについてのお問合せ先:
よこはま芸術プロジェクトPASSAGE
passage.art.yokohama@gmail.com



Yokohama History Museum Feb.14th (Sun)17:30open18:00start
presents by Yokohama art project PASSAGE
Indian classical music & dance by Kazuko Yasunobu, Keisuke Muto, Ayako Ikeda



横浜市歴史博物館

〒224-0003 横浜市都筑区中川中央1-18-1
電話: 045-912-7777 FAX: 045-912-7781

- 電車でのアクセス
横浜市営地下鉄線ブルーライン・グリーンライン「センター北」駅より徒歩5分
- バスでのアクセス
東急東横線綱島駅、または田園都市線江田駅より東急バス「綱44」「綱45」系統
綱44…「横浜市歴史博物館前」バス停下車、徒歩3分
綱45…「歴博通り中央」バス停下車、徒歩3分
- 自家用車
第三京浜「都筑IC」より3km
- 駐車場 自家用車 1時間200円、その後30分ごとに100円
- 駐輪場 あり 無料(サイクルラック等はありません)。バイク駐輪可。